

うみなり



令和4年度 六ヶ所村立第一中学校 学校だより



令和4年6月17日（金）発行 第8号 文責 藤川 俊彦

「どうにもならないことで悩まない!!」～全校朝会でのお話から～

6月7日（火）に全校朝会があり、次のようなお話をしました。

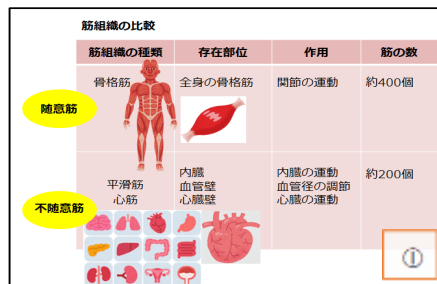
この図(①)を見て下さい。私たちの体は約600の筋肉が身体を動かしています。今こうして私が歩いたり、話しているのも様々な筋肉の働きに

よるものです。そして筋肉には随意筋（ずいいきん：自分の意思で動かせる筋肉）と不随意筋（ふずいいきん：自分の意思で動かせない筋肉）があり、不随意筋の代表として心臓（心筋）や、胃腸（平滑筋）などがあります。何でも思うように自分の体を動かしているようで、実は1/3は自分の体でさえ上手く動かせない場所があるのです。つまり「人間とは、自分の体でさえ、3つにひとつはどうにもならない存在」なのです。

中学校時代は様々な人間関係で悩みが多い時期でもあります。ただ、どうしようもない事もあります。それは、「自分は他人からどう見られているのか？自分は他人からどう評価されているのか？どう思われているのか？」これら他人が評価する事は自分ではどうにもできないものです。「他人と過去は変えられない」のです。変えることができるのは、未来と自分だけ」なのです。(②)

他人からの評価やどう思われているか「自分でどうにもならない事をどれだけ悩んでもどうにもならない」ものです。では、どうしたら良いか？それは自分が変えることができる事に取り組むことです。では、自分を変えるためにはどうするのか？

それは、「**それが自分でどうにかできることなのか？の判断をする**」、「**自分の良い点を見つけ伸ばす**」、「**良い習慣を身に付けそれを続ける**」だと思います。判断に迷った時は、ネットではなく、対面で信頼できる大人の人に相談してみましょう。また、自分に自信を持つことができれば、他人からの評価なんて気にならないものです。さあ、「自分がどうにもならないものに悩まず、自分で出来ることを探し、取り組んでみましょう」



6月7日(火)に授業研究会がありました！！

6月7日（火）に先生方の授業研究会があり、六ヶ所村教育委員会や上北教育事務所の指導主事（私を含めた学校の先生方に指導・助言する先生）5名が来校し、先生方の授業を研究しました。

子ども達は一生懸命勉強していました。特に3年生の授業中の集中力が凄かった！！さすが3年生！！授業の様子の一部を紹介いたします。



右のQRコードにて、令和4年7月29日（金）12：00まで期間を区切り、限定（保護者・在校生）にて公開いたします。なお、個人情報保護法により、無断でこの動画を保存したり、SNS等へアップロードすることは違法行為となります。動画の取り扱いには、ご家庭内で十分ご注意ください。また、再生時はデータ容量にご注意下さい。再生に時間がかかる場合もあります。



6月7日（火）授業動画
(2.67GB)

運動会平日開催について保護者の方々のご意見から！！

6月3日（金）に発行したうみなり第6号で「行事の平日開催についての賛否」を伺った所、現在（6月17日：金）までに3名の保護者の方からご意見を頂きましたのでご紹介いたします。

【6月3日（金）受信 TM様】
うみなりのアンケート結果読みました。色んな思いや考え、捉え方があるのだなぁと考えさせられました。我が家の場合は主人は、平日の方が会社を休めるから平日開催がいいとの事でした。私は、飲食店でのパートなのですが店主が、週末は出勤して欲しいから平日開催の方がいいと言っていました(笑)【主役の子供たち】の意見は、どうなのかなぁと思ったので…こちらからメールしてみました！ちなみに、うちの息子は土日希望でした。(それに慣れてきたからという理由でした)

【6月6日（月）受信 YM様】
日頃より、子供がお世話になっております。標題の件ですが、私は平日開催に賛成です。例え土曜日開催でも、土曜日仕事の保護者はいらっしゃるのでは、どちらをとっても100%全員が納得は難しいのではないのでしょうか？確かに今年は、観覧者が少なかったと思います。しかし、その分あちらこちらの競技無視の保護者のお喋りがなく、集中して見る事が出来ました。競技内容や時間はさておき、平日開催が当たり前になってくると、六ヶ所の企業も休暇を取りやすくなるのではないのでしょうか？
【6月8日（水）受信 OT様】
平日開催に理解します。賛成します。



今回頂いたのは全て「行事の平日開催賛成」のご意見でしたが、反対のご意見もお聞きできていると思います。6月30日（木）12：00まで校長室直通PCアドレスまで、ご投稿願います。なお、学校HPの「校長室より」に今回の行事平日開催についての私なりの考えを掲載しております、ご一読頂ければ幸いに存じます。



学校の注目スポットNO.2 美術室前のニッコウキスゲ！！

学校の中にある注目スポットを紹介するコーナーの第2弾は美術室前に群生するニッコウキスゲです。

昨年はここから何本か頂いて殺風景な校長室に飾りました。現在花を咲かせているのは何本かですが、これからたくさん咲くことでしょう。黄色い花はとても可愛らしく、「六ヶ所村の花」となっています。

別名「禅庭花（ゼンテイカ）」と呼ばれ、かつては六ヶ所村の至る所に群落が見られたニッコウキスゲですが、環境の変化で姿を消しつつあるそうです。(広報 Rokkasho 6月号より)

学校の敷地内にあるニッコウキスゲは、この美術室前の中庭と生徒玄関前のプランターにあるだけです。ちなみに、プランターのお花は用務員の平浜さんが美術室前の花からタネを取って10年前に植え始め、花が咲くまで実に7年かかったそうです。美術室前・プランター共にこれからも大切に育ててくれればと思っています。誰かさんみたいに、花を摘んで部屋に飾ったりしてはダメですよねぇ！



つぶやき



青森県内で剣道を楽しむ小・中・高・大学の先生方が集まり、剣道をする会を6月11日（土）の14:00から本校の体育館をお借りして実施いたしました。青森市・八戸市・上十三管内から5名の先生方が集まり、1時間半ほど心地よい汗を流しました。

この時期になるといつも思い出すが、自身の中学3年生時代の中体連です。中学校から始めた剣道がようやく小学校スタートの人にも少しは技が決まるようになり、面白くなってきたころの最後の中体連。大会2週間前に流行性角結膜炎（いわゆる「はやり目」）に罹り、出校停止に。当然ながら学校は欠席、部活動に行けない日々。大会前日に医師のOKが出て中体連出場はできましたが、ぶっつけ本番の大会で神風が吹くわけでもなく…。惜敗（せきはい）ならぬ惨敗（さんぱい）で、中学時代一度も県大会に出場することなく剣道を終えました。

その後、紆余曲折（うよきよくせつ）がありましたが、高校・大学・そして教員になった現在でも剣道が続けているのは、今にして思えば、中学時代の惨敗した悔しさが原動力になっていると思っています。

今週末、上北地方中学校体育大会夏季大会が行われます。また、岩手県においてサッカークラブチームの東北大会も行われます。「勝ちもよし、負けもまたよし」子ども達にとって、長く続く人生の生涯スポーツのきっかけになってくれることを祈っています。

